

秋も次第に深まり、山々の木々もきれいに色づいてきました。しばらくすると冬がやってきます。季節の移り変わりは早いものですね。昨年の長野県の台風被害から1年が経ちました。被災された地域では、復興が進んでいる部分もある一方で、まだ自宅に戻れない方々も多数おられると聞きます。

新型コロナウイルスの感染が大きくクローズアップされている中です、様々な災害の被災者の「生きる権利」を、自分の事として考えていきたいと思えます。

## 冬季物資販売のとrikumiが始まりました。

### みんなで、依頼まわりに張り切っています！



今年度の夏季物資販売は、新型コロナウイルスの感染対策で、大幅にとrikumu規模を縮小せざるを得ない状況でした。

カタログ配布先も大きく減らしたり、ユニオンサービスの商品はとり扱いませんでした。しかし、徐々に状況も変わってきたため、冬季は、従来の規模や内容でのとrikumiを再開していきます。

なかまたちも、地域のいろいろな事業所にあいさつと依頼まわりをはじめ、いきいきとした姿で頑張っています。あらためて、地域の方々とのつながりの大切さを感じています。

なごみや  
すっかり秋らしくなり、お散歩  
納品、ほこみやの車内、  
秋の風、景色を楽しみながら、  
お仕事を頑張ります。

はいよ秋らしくなってきましたね。2週間前から動きだしたりんごの箱詰め作業も、はじめは2~30ハコだったのが、今週は100ハコ以上になり、ピカピカのりんごたちが出荷されていきます。みんな、はこづめがんばろう！

つくりや!!